

3 係り結び／徒然草

名前

年組番

100点

1 「係り結び」 次の古文から①係助詞を抜き出し、

② に入る結びの語を「 」から選んで書きなさい。 5点×6

(1) もと光る竹なむ一筋あり 。

① () ② ()

「けり ける けれ」

(2) 風の音にぞおどろかれ 。

① () ② ()

「ぬ ぬる ぬれ」

(3) 花こそおもしろく咲き 。

① () ② ()

「たり たる たれ」

2 次の古文を読み、あとの問いに答えなさい。 5点×8

ア つれづれなるままに、日暮らし、硯に向かひて、心にうつりゆくよしなし事を、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。 (「徒然草」より)

(1) 「歴史的仮名遣い」——線①～③を現代仮名遣いに直し、すべてひらがなで書きなさい。

① () ② ()

③ ()

(2) 「古語の意味」——線ア・イの意味を書きなさい。

ア ()

イ ()

(3) 「文学史」 徒然草の a 作者、b ジャンル (物語など)、c 成立した時代を書きなさい。

a () b ()

c () 時代

3 次の古文を読み、あとの問いに答えなさい。 5点×6

仁和寺にある法師、年寄るまで石清水を拝まざりければ、心うく覚えて、あるとき思ひたちて、ただ一人、徒歩より詣てけり。極楽寺・高良などを拝みて、かばかりと心得て帰りにけり。

さて、かたへの人にあひて、「年ごろ思ひつること、果たしはべりぬ。聞きしにも過ぎて、尊くおはしけれ。そも、参りたる人ごとに山へ登りしは、何事かありけん、ゆかしかりしかと、神へ参る本意なれと思ひて、山までは見ず。」とぞ言ひける。 (「徒然草」より)

(1) 「歴史的仮名遣い」——線①・②を現代仮名遣いに直し、すべてひらがなで書きなさい。

① () ② ()

(2) 「係り結び」 には共通の係助詞が入ります。あてはまる語を書きなさい。

(3) 「現代語訳」——線Ⅰを現代語訳しなさい。

(4) 「現代語訳」——線Ⅱの現代語訳を、次から一

つ選びなさい。

ア 変だと思ったが イ 登りたかったが
ウ 知りたかったが エ 帰りたいかったが

(5) 「内容把握」——線「かばかり」の意味は「これで全部」ですが、何を「これで全部」と考えたのですか。

ア 石清水八幡宮 イ 徒歩で行くこと

ウ 極楽寺・高良神社 エ 拝むこと

3 係り結び／徒然草

名前

年組番

100点

1 「係り結び」 次の古文から①係助詞を抜き出し、

②□に入る結びの語を「□」から選んで書きなさい。
5点×6

(1) もと光る竹なむ一筋あり□。

① () なむ () ② () ける ()

「けり ける けれ」

(2) 風の音にぞおどろかれ□。

① () ぞ () ② () ぬる ()

「ぬ ぬる ぬれ」

(3) 花こそおもしろく咲き□。

① () こそ () ② () たれ ()

「たり たる たれ」

2 次の古文を読み、あとの問いに答えなさい。

5点×8

ア つれづれなるままに、日暮らし、硯^{すずり}に向かひて、心にうつりゆくよしなし事を、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。
 (「徒然草」より)

(1) 「歴史的仮名遣い」——線①～③を現代仮名遣いに直し、すべてひらがなで書きなさい。

① () むかいて () ② () あやしゅう ()

③ () ものぐるおし ()

(2) 「古語の意味」——線ア・イの意味を書きなさい。

ア (例) することがない ()

イ (例) とりとめのないこと ()

(3) 「文学史」 徒然草の a 作者、b ジャンル (物語など)、c 成立した時代を書きなさい。

a () 兼好法師 () b () 随筆 ()

c () 鎌倉 () 時代

3 次の古文を読み、あとの問いに答えなさい。

5点×6

仁和寺にある法師、年寄るまで石清水を拝まざりければ、心うく覚えて、あるとき思ひたちて、ただ一人、徒歩より詣てけり。極楽寺・高良などを拝みて、かばかりと心得て帰りにけり。

さて、かたへの人にあひて、「年ごろ思ひつること、果たしはべりぬ。聞きしにも過ぎて、尊く□おはしけれ。そも、参りたる人ごとに山へ登りしは、何事かありけん、ゆかしかりしかと、神へ参る□本意なれと思ひて、山までは見ず。」とぞ言ひける。
 (「徒然草」より)

(1) 「歴史的仮名遣い」——線①・②を現代仮名遣いに直し、すべてひらがなで書きなさい。

① () もうで () ② () とうとく ()

(2) 「係り結び」□には共通の係助詞が入ります。あてはまる語を書きなさい。 () こそ ()

(3) 「現代語訳」——線Ⅰを現代語訳しなさい。

(例) 長年思っていたことを ()

(4) 「現代語訳」——線Ⅱの現代語訳を、次から一つ選びなさい。 () ウ ()

ア 変だと思ったが イ 登りたかったが
ウ 知りたかったが エ 帰りたいかったが

(5) 「内容把握」——線「かばかり」の意味は「これで全部」ですが、何を「これで全部」と考えたのですか。 () ア ()

ア 石清水八幡宮 イ 徒歩で行くこと
ウ 極楽寺・高良神社 エ 拝むこと